

平成25年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔24〕 東京都台東区立みのわ高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団			指定期間	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2) 類似施設の管理実績	あさくさ・やなか・うえの高齢者在宅サービスセンター、せんぞくデイホーム					
(3) 経営状況	(24年度決算ベース) [社会福祉事業会計] 歳入2, 879, 571, 566円, 歳出2, 629, 524, 402円, 収支差額250, 047, 164円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区三ノ輪1-27-11					
(2) 設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3) 利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分					
(5) 規模	延べ床面積 9,617㎡のうち1,865.45㎡ 三ノ輪福祉センター内、鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち3・4階の一部、デイホーム、認知症デイホーム、機械浴室など					
(6) 人員体制	17名 内訳…事務員(1)、介護職員（常勤4、非常勤10）、看護職員（2）					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1) 委託事業	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等）②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：45名、認知症対応型デイサービス：12名）					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算	委託料	7,244,000	2,114,000	16,508,850	16,755,600	13,323,000
	利用料金収入	122,493,000	123,684,000	201,345,150	129,682,000	133,377,000
	その他収入	70,132,000	110,438,000	240,000	2,474,400	288,000
	管理経費	199,869,000	236,236,000	218,094,000	148,912,000	146,988,000
決算	委託料	7,244,000	2,114,000	16,506,810	16,755,600	13,323,000
	利用料金収入	123,796,132	132,436,558	100,776,206	136,059,599	135,819,726
	その他収入	517,200	348,100	36,906,783	2,342,100	3,247,066
	管理経費	132,816,307	147,299,646	129,400,279	137,539,749	131,581,528
	収支	-1,258,975	-12,400,988	24,789,520	17,617,550	20,808,264
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	
定員（一般型デイサービス）	人	40	40	45	45	
定員（認知症対応型デイサービス）	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値 (26年度)	22年度	23年度	24年度	
利用率（一般型デイサービス）	%	90.0	97.9	85.1	80.1	
利用率（認知症対応型デイサービス）	%	90.0	80.5	88.4	90.4	

7. 平成24年度評価結果に対する現在までの取組み

昨年同様、引き続き良質なサービスの提供が行われている。施設の修繕等に関しても、その都度適切に対応している。また、認知デイについては、利用者のスケジュール管理をこれまで以上に迅速かつ柔軟に対応し、利用率の増加に繋げることができた。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成 [2]	(f) 開館時間等の遵守 [2]	(b) サービス水準 [2]	(g) 自主事業の成果 [-]
	(c) 職員配置 [2]	(h) 個人情報保護 [2]	(d) 職員研修 [2]	(i) 緊急時対応 [2]
	(e) 案内・接遇 [2]	(j) 警備・防犯体制 [2]		
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検 [2]	(e) 危険箇所等の確認 [2]	(b) 備品の管理 [2]	(f) 管理記録の作成・保存 [2]
	(c) 清掃・衛生管理 [2]	(g) 業務委託の事前承認 [2]	(d) 施設の修繕 [2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.0]	(a) 利用者・第三者機関の評価 [2]	(d) 利用しやすい環境整備 [2]	(b) 苦情・要望への対応と報告 [2]	(e) 関係団体・地域との関わり [2]
	(c) 利用者数の目標達成 [2]			
(4) 収入支出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行 [2]	(c) 収支計画の達成 [2]	(b) 経費削減のための取組み [2]	(d) 利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	全体的に適切な事業運営がなされている。また、施設の食事体験を行う日曜レストランやアニマルセラピー等を実施し、サービスの向上に努めている。
(2) 施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理において、適切な維持管理が行われている。
(3) 利用者の満足度	A	高い水準での利用率を維持しており、良質なサービス提供がなされている。特に認知デイにおいては、利用者のスケジュール管理をこれまで以上に迅速かつ柔軟に対応し、利用率の増加に繋げることができた。
(4) 収入支出	A	料金収入等は前年と同じくらいの水準を維持しつつ、管理経費の削減がなされており、前年を上回る収支の成果を上げている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	第三者評価や利用者の満足度調査でも、概ね高い評価を受けており、施設の管理運営は全体的に良好である。
-----------	---

11. 平成25年度評価結果に対する今後の対応

認知デイの利用率の向上は図れているが、一般デイの利用率が多少低下しているため、どちらのデイサービスの利用率も向上できるよう、努めていく必要がある。